



平成28年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年4月13日
東

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所
 コード番号 3192 URL <http://www.shirohato.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 池上 勝
 問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理本部長（氏名） 服部 理基 (TEL) 075-693-4609
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第2四半期の業績（平成27年9月1日～平成28年2月29日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	2,270	13.3	107	57.2	107	60.9	66	64.6
27年8月期第2四半期	2,004	17.4	68	△14.9	66	△5.0	40	2.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年8月期第2四半期	17.39		17.24					
27年8月期第2四半期	10.63		10.48					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第2四半期	3,011	739	24.5
27年8月期	2,121	698	33.0

(参考) 自己資本 28年8月期第2四半期 739百万円 27年8月期 698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	7.50	7.50
28年8月期	—	0.00			
28年8月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,609	9.9	214	34.2	195	25.5	132	34.3	34.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年8月期2Q	3,847,500株	27年8月期	3,838,600株
② 期末自己株式数	28年8月期2Q	－株	27年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年8月期2Q	3,840,508株	27年8月期2Q	3,818,361株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、消費者マインドに持ち直しの動きが見られる等、緩やかな回復基調となりましたが、中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の海外景気の下振れが懸念される等、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境下、インナー業界は暖冬の影響等により景況感が悪化しており、当社におきましてもそのあおりを受けて苦戦してまいりましたが、平成28年2月に将来の新たな物流センター建設用地として取得いたしました当社本社に隣接する倉庫の一部を平成27年12月より先んじて賃貸することにより、ストック在庫を集約しピッキング在庫との連携を強化することで物流機能の向上を図るとともに、品揃えの拡充を行うなど、引き続き顧客満足度向上に向けた取組みを行ってまいりました。また、ルームウェアの有名ブランド商品の取扱いを開始したことによる、インナーウェアの購買層以外の顧客や当社を認知していない顧客に対してアプローチを行った結果、従来とは異なる新規顧客を獲得することに奏功いたしました。

この結果、第2四半期累計期間における売上高は2,270,903千円（前年同期比13.3%増）、営業利益は107,930千円（前年同期比57.2%増）、経常利益は107,274千円（前年同期比60.9%増）、四半期純利益は66,793千円（前年同期比64.6%増）となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、3,011,527千円となり、前事業年度末と比較して890,473千円の増加となりました。

流動資産は1,216,267千円となり、前事業年度末と比較して8,560千円の減少となりました。その主な要因は、売掛金の減少（前事業年度末より75,090千円の減少）及び商品の増加（前事業年度末より39,712千円増加）、現金及び預金の増加（前事業年度末より28,072千円増加）によるものであります。

固定資産は1,795,259千円となり、前事業年度末と比較して899,034千円の増加となりました。その主な要因は、土地の増加（前事業年度末より897,845千円増加）によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は2,272,249千円となり、前事業年度と比較して850,155千円の増加となりました。

流動負債は809,176千円となり、前事業年度末と比較して110,717千円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金の増加（前事業年度末より100,000千円増加）、1年内返済予定の長期借入金の増加（前事業年度末より84,996千円増加）及び買掛金の減少（前事業年度末より59,279千円減少）によるものであります。

固定負債は1,463,073千円となり、前事業年度末と比較して739,437千円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金の増加（前事業年度末より738,337千円増加）によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は739,277千円となり、前事業年度末と比較して40,317千円の増加となりました。その主な要因は、新株予約権の権利行使による増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ増加（前事業年度末より1,157千円増加）したこと、並びに四半期純利益の計上により利益剰余金が増加（前事業年度末より66,793千円増加）したこと及び配当金の支払いにより利益剰余金が減少（前事業年度末より28,789千円減少）したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ28,072千円増加し、167,152千円(前事業年度比20.2%増)となりました。当第2四半期会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは48,778千円の増加(前年同期比91,502千円の増加)となりました。

その主な要因は、税引前四半期純利益107,274千円を計上したこと、売上債権の減少75,801千円及び仕入債務の減少34,852千円、たな卸資産の増加40,728千円、未払金の減少27,260千円、法人税等の支払額43,909千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは912,132千円の減少(前年同期比899,146千円の減少)となりました。

その主な要因は、有形固定資産の取得による支出905,561千円、システム開発や改良等の無形固定資産の取得による支出6,361千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは891,426千円の増加(前年同期比784,953千円の増加)となりました。

その主な要因は、長期借入れによる収入850,000千円、短期借入金の増加100,000千円によるもの及び長期借入金の返済による支出26,666千円、配当金の支払額による支出28,789千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年10月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	139,080	167,152
売掛金	345,238	270,147
商品	645,543	685,255
貯蔵品	15,740	16,756
前渡金	2,879	4,447
前払費用	8,957	13,295
繰延税金資産	34,187	28,204
未収入金	33,969	31,163
その他	1,848	1,851
貸倒引当金	△2,617	△2,008
流動資産合計	1,224,828	1,216,267
固定資産		
有形固定資産		
建物	464,669	480,204
減価償却累計額	△95,613	△105,790
建物(純額)	369,056	374,413
構築物	17,244	18,638
減価償却累計額	△9,055	△9,774
構築物(純額)	8,189	8,864
機械及び装置	9,136	9,136
減価償却累計額	△3,234	△3,748
機械及び装置(純額)	5,902	5,387
工具、器具及び備品	52,184	54,410
減価償却累計額	△42,692	△44,893
工具、器具及び備品(純額)	9,491	9,516
土地	394,082	1,291,928
リース資産	39,741	39,741
減価償却累計額	△21,536	△22,662
リース資産(純額)	18,205	17,078
有形固定資産合計	804,926	1,707,190
無形固定資産		
ソフトウェア	24,231	19,705
ソフトウェア仮勘定	10,767	11,332
無形固定資産合計	34,999	31,038
投資その他の資産		
保険積立金	40,670	41,355
従業員に対する長期貸付金	2,521	2,307
出資金	813	813
差入保証金	6,314	6,050
敷金	5,830	5,830
破産更生債権等	581	538
長期前払費用	23	546
貸倒引当金	△455	△410
投資その他の資産合計	56,299	57,030
固定資産合計	896,225	1,795,259
資産合計	2,121,053	3,011,527

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	137,506	163,501
買掛金	239,976	180,696
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	53,333	138,329
リース債務	4,159	4,210
未払金	139,153	117,967
未払費用	26,134	22,441
未払法人税等	46,100	37,493
未払消費税等	12,555	5,768
預り金	3,904	2,838
賞与引当金	26,958	25,881
返品調整引当金	670	418
ポイント引当金	4,576	5,118
その他	3,429	4,509
流動負債合計	698,458	809,176
固定負債		
長期借入金	586,666	1,325,004
リース債務	8,999	6,881
長期末払金	14,323	10,924
役員退職慰労引当金	112,708	119,318
資産除去債務	790	795
繰延税金負債	146	149
固定負債合計	723,635	1,463,073
負債合計	1,422,094	2,272,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	274,764	275,921
資本剰余金		
資本準備金	264,764	265,921
資本剰余金合計	264,764	265,921
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	157,931	195,935
利益剰余金合計	159,431	197,435
株主資本合計	698,959	739,277
純資産合計	698,959	739,277
負債純資産合計	2,121,053	3,011,527

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
売上高	2,004,239	2,270,903
売上原価	1,182,423	1,331,939
売上総利益	821,816	938,964
返品調整引当金繰入額	15	—
返品調整引当金戻入額	—	252
差引売上総利益	821,800	939,216
販売費及び一般管理費	753,132	831,285
営業利益	68,667	107,930
営業外収益		
受取利息	27	24
為替差益	986	1,888
債務勘定整理益	380	9
協賛金収入	757	1,432
助成金収入	125	750
貸倒引当金戻入額	—	223
償却債権取立益	480	26
雑収入	722	366
営業外収益合計	3,478	4,721
営業外費用		
支払利息	4,521	4,416
コミットメントフィー	694	696
雑損失	256	264
営業外費用合計	5,472	5,377
経常利益	66,673	107,274
税引前四半期純利益	66,673	107,274
法人税、住民税及び事業税	30,669	34,495
法人税等調整額	△4,571	5,985
法人税等合計	26,098	40,480
四半期純利益	40,575	66,793

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	66,673	107,274
減価償却費	22,314	19,659
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,631	△653
受取利息及び受取配当金	△27	△24
支払利息	4,521	4,416
売上債権の増減額(△は増加)	13,362	75,801
たな卸資産の増減額(△は増加)	△92,414	△40,728
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,253	△34,852
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,656	△1,076
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,893	6,610
ポイント引当金の増減額(△は減少)	743	541
返品調整引当金の増減額(△は減少)	15	△252
未払金の増減額(△は減少)	10,298	△27,260
その他	△21,997	△11,792
小計	△21,843	97,663
利息及び配当金の受取額	27	24
利息の支払額	△4,630	△4,999
法人税等の支払額	△16,276	△43,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	△42,723	48,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の積立による支出	—	△684
有形固定資産の取得による支出	△5,900	△905,561
無形固定資産の取得による支出	△6,906	△6,361
その他	△180	474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,986	△912,132
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	850,000
長期借入金の返済による支出	△26,666	△26,666
短期借入金の増減額(△は減少)	150,000	100,000
リース債務の返済による支出	△2,017	△2,066
割賦債務の返済による支出	△3,305	△3,364
株式の発行による収入	11,232	2,314
配当金の支払額	△22,769	△28,789
財務活動によるキャッシュ・フロー	106,473	891,426
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	50,762	28,072
現金及び現金同等物の期首残高	156,058	139,080
現金及び現金同等物の四半期末残高	206,821	167,152

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。